

TB311K Bluetooth モノラルヘッドセット for CAR 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる携帯電話機の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

警告

- 車を運転中の携帯電話機の操作は、事故を招く危険な行為ですので、絶対におやめください。
- 本製品を接続する携帯電話機のマニュアルをよくお読みのうえ、各メーカーが定める手順に従ってください。
- 万一、本製品から漏れ出た液が目などに入った場合は、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
- 本製品のプラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火やケガの原因となります。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは、使用しないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 濡れた手で本製品および付属品に触れないでください。感電の恐れがあります。
- 小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。誤飲、窒息などの恐れがあります。
- 病院や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることが義務づけられている場所では、本製品の電源をお切りください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして、強いショックを与えないでください。
- 本製品の分解、改造などは絶対におこなわないでください。それらに起因するトラブルに関しましては、当社では責任を負いかねます。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。
- 充電器やUSBケーブルは、必ず付属品をご使用ください。付属品以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なる場合があり発煙や発火の恐れがあります。
- 煙、異臭、発熱など異常を感じたらすぐに使用を中止し、電源をお切りください。

注意

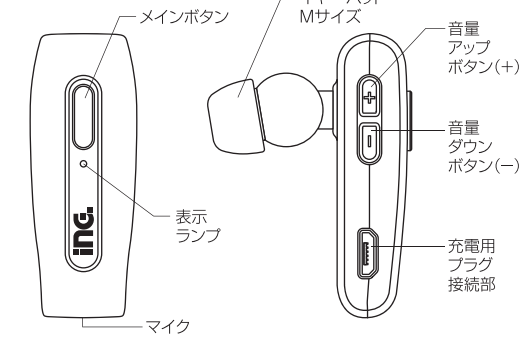
- 本製品はBluetoothのヘッドセットプロファイル (HSP) またはハンズフリープロファイル (HFP) 対応の携帯電話機と接続して使用することを目的に設計されています。Bluetooth機能を搭載していない携帯電話機ではご使用になれません。
- 本製品は電波による通信機器です。電波状況や携帯電話機の電池残量、および消耗状態、本製品の内部電池の残量、および消耗状態など条件によって、本取扱説明書記載の機能、動作の一部が働かない場合があります。あらかじめ、ご了承ください。
- 車内でご使用の際、車のエアバックやエアコンの吹き出し口など、直射日光が当たる場所や高温になる場所には放置しないでください。
- 本製品付属のDC充電器は一部は輸入車ではシガーソケットの形状が特殊なため使用できません。また一部の国産車であってもシガーソケット形状が適合しない場合がありますのでご注意ください。また車の純正シガーソケット電源以外のご使用はおやめください。故障、破損の原因になります。
- 車のシガーソケット内は、ホコリや煙草のカスなどがたまりやすく点検してください。ゴミなどがありますと、通電不良を起こしやすくトラブルの原因となります。
- 本製品付属のDC充電器をご使用になる場合は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをつけた状態でご使用ください。
- 車のキーを抜いてもシガーソケットの電源がオフにならない車種は、「バッテリー上がり」のおそれがありますので、降車時に本製品付属のDC充電器をシガーソケットから抜いてください。
- シガーソケットへの接続には、本製品付属のDC充電器が奥まで差し込まれていることをご確認ください。また走行中の振動により、DC充電器が外れる場合がありますのでご注意ください。
- 次の場所では保管および使用しないでください。「強い磁界が発生する場所」「静電気が発生する場所」「温度や湿度が高い場所」「火気の周辺、熱気のかこむ場所」「漏電、漏水の危険がある場所」
- 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身につけた金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
- 本製品を使用し、万一携帯電話機内の各種データが破損、消失しても当社では一切の責任を負いかねます。必ず、バックアップデータをお取りになりご使用ください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際には、必ず電源を切ってください。ボタンが押されると、携帯電話機が誤動作する原因となります。
- 携帯電話機および使用アプリケーションにより本製品の操作に対応しない場合があります。
- 本製品は日本国内の携帯電話通信会社に対応する携帯電話機専用です。その以外の電話機では使用しないでください。
- お買い上げの際のレシートなどは大切に保管してください。万一の製品不良による修理または交換の際に必要となります。（保証期間/お買い上げ日より6ヶ月）
- 仕様、外観などは改良のため、予告なく変更する場合があります。

特長

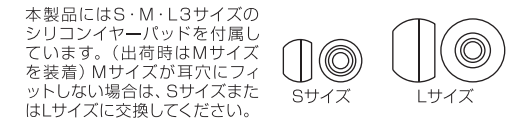
- Bluetooth搭載のスマートフォン/携帯電話機専用のハンズフリーです。携帯電話機に触れることなく、通話が可能です。
- 使いやすいさを追求した通話専用モデル。
- Bluetooth ver3.0採用。高速通信で高音質・低ノイズを実現。
- クルマのシガーソケットから簡単に充電できるDC充電器付。またUSBポートからも充電できるUSBケーブル付属。
- 安定した装着が可能な耳掛けイヤーフック付属。
- イヤホンは適音性に優れたカナルタイプ。S、M、Lの3サイズのイヤークリップが付属されているので、耳穴に合わせてお選びください。
- 1回の充電で、連続通話最大約4時間、待ち受け最大約120時間が可能な省電力設計です。
※電波状況、使用状況などにより時間は異なります。
- Bluetoothは、デジタルデータ2.4GHz ISMを利用した無線通信技術です。携帯電話機・パソコンなどとワイヤレスで接続でき、約10m以内であれば通話が可能です。（障害物などの状況によって異なります）
※本製品はBluetooth ver3.0を採用していますが、他のBluetooth対応機器との接続は互換性によるところがあり、相互動作は保証していません。携帯電話機の適合に関しましては、パッケージ記載の適合表をご確認ください。

製品構成と各部の名称

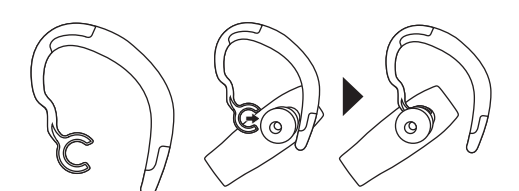
ヘッドセット本体



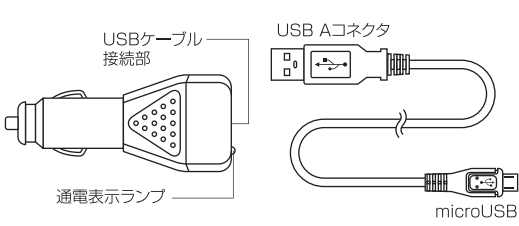
イヤークリップ



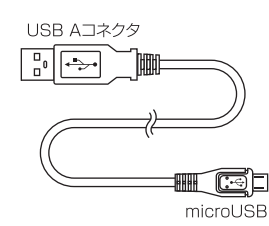
イヤーフック



DC充電器



USBケーブル

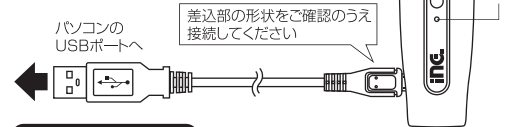


ご使用前に必ず充電してください

- 本製品にはバッテリーが内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には必ず付属のUSBケーブル、DC充電器をご使用ください。
- 充電を開始すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。充電中は本製品の電源を入れないでください。
- 満充電に要する時間は約2時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は電池の寿命です。
- ※内蔵電池は使用できません。あらかじめ、ご了承ください。

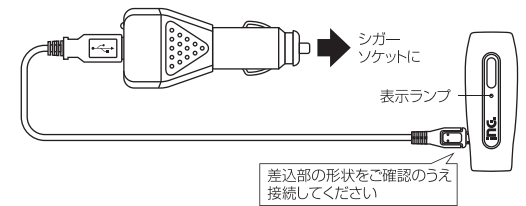
パソコンで充電する

- ①あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ②ヘッドセット本体とパソコンのUSBポートを付属のUSBケーブルで接続してください。
- ③充電中は、表示ランプが赤に点灯します。
- ④充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。USBケーブルを抜いてください。



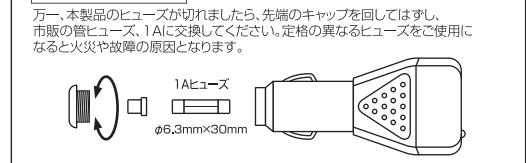
クルマで充電する

- ①ヘッドセット本体とDC充電器を付属のUSBケーブルで接続します。
- ②クルマのエンジンを始動させた状態でDC充電器のプラグをシガーソケットの奥までしっかりと差し込んでください。DC充電器の通電表示ランプが点灯します。
※DC12V/24Vの電源には絶対に接続しないでください。
※必ず、エンジン始動後に本製品を接続してください。エンジン始動前に接続すると、始動時の一瞬のバッテリー電圧低下により、正常に動作しない場合があります。
- ③充電中は、ヘッドセット本体の表示ランプが赤に点灯します。
- ④充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。USBケーブルをはずしてください。
※DC充電器の通電表示ランプは、充電完了後も消灯しません。

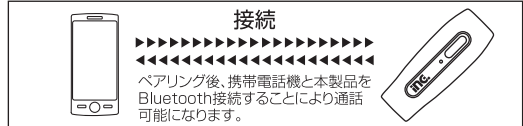
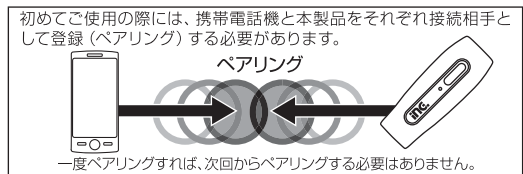


- ※シガーソケットからDC充電器を抜く場合は必ず、DC充電器、シガーソケットをしっかりと持って引き抜いてください。無理な力を加えたり無理に引っ張ると破損や故障の原因となります。
- ※車種によってはシガーソケット部が浅い場合がありますので、接触不良にご注意ください。
- ※本製品付属のDC充電器に他のUSB機器を接続しないでください。
- ※充電完了後は必ず、DC充電器からヘッドセット本体、USBケーブルをはずし、シガーソケットから抜いてください。
- ※バッテリーが完全に放電していると、充電中の表示ランプが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- ※バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、バッテリーの寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- ※長期間使用しない場合は約6ヶ月ごとに充電してください。
- ※本製品付属のUSBケーブルやDC充電器以外は使用しないでください。付属品以外を使用することにより発生した故障や破損・事故などにつきましては一切の責任を負いかねます。

ヒューズの交換方法



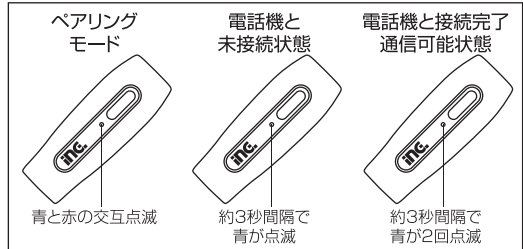
ご使用方法



①電源の入れ方、切り方

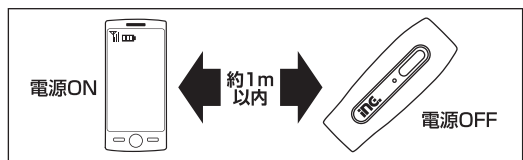
- ①メインボタンを約3秒間押し続けると、表示ランプが青に3回点滅し電源が入ります。
- ②電源を切る場合はメインボタンを約3秒間押し続けます。表示ランプが赤に2回点滅し、電源が切れます。

！ご注意 ※電話機との未接続状態(約3秒間隔で青点滅)が約10分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。



②携帯電話機とペアリング・接続

- ①携帯電話機と本製品を約1m以内に置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。本体の電源を切ってください。



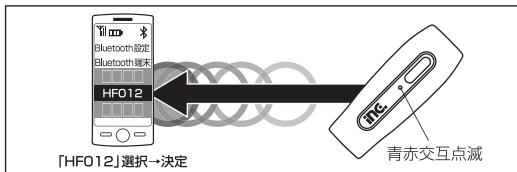
- ②メインボタンを約7秒間押し続けると、表示ランプが青と赤に交互点滅しペアリングモードになります。



- ！ご注意 ※メインボタンを約3秒間押し続けた時点で、電源が入り表示ランプが青に点滅しますが、青赤交互点滅になるまでメインボタンは放さずにください。
※約2分以内にペアリングができなかった場合、ペアリングモードが解除されます。その場合は、一度電源を切ってから再度ペアリングの操作をおこなってください。

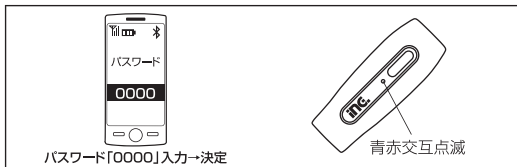
- ③携帯電話機のBluetooth設定に従い、ペアリングをおこないます。機種により設定方法が異なりますので、必ず携帯電話機の取扱説明書をよくお読みいただき、不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

④携帯電話機が本製品を認識すると、携帯電話画面の接続機器リストに本製品の型式名「HF012」が表示されるので、携帯電話機を選択してください。



！ご注意 ※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が表示された場合は「ハンズフリー（HFP）」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」「オーディオ」などは選択しないでください。

⑤/パスキー（認証コード）の入力を要求されたら「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。 ※パスキー入力がない機種もあります。



！ご注意 ※パスキー（認証コード）は、パスワード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。 ※携帯電話機によっては、パスキー入力画面に移る前に、携帯電話機の端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ、決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。 ※パスキーの入力が不要な携帯電話機もあります。 ※本製品は複数の機器（最大4台）とペアリングが可能です。ただし本製品で複数の携帯電話機を同時に接続（待ち受け）することはできません。 ※ペアリング情報を削除する場合は、携帯電話機の登録リストから「HF012」を削除してください。

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品と携帯電話機が接続され通信可能状態になる機種と、さらに携帯電話機で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

⑦本製品と携帯電話機の接続が完了し、通信可能状態になると本製品の表示ランプは、約3秒間隔で青が2回点滅します。

⑧一度ペアリングをおこなえば、携帯電話機や本製品の電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリングからおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続をおこなう機種と携帯電話機による接続操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操作については携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

！ご注意 ※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。
 ●本製品を初期化したり、携帯電話機から本製品との接続履歴が削除された場合。
 ●ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

③電話を受ける

①携帯電話機に着信したら、メインボタンを1回押ししてください。

！ご注意 ※メインボタンを長押しすると別の機能が働いたり電源がOFFになりますのでご注意ください。
 ※ヘッドセットのイヤホンから聞こえる着信音は、電話機に設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
 ※携帯電話機本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ヘッドセットのイヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。

②通話状態になります。（約5秒間隔で青が2回点滅）

！ご注意 ※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

③通話を終了する場合には、メインボタンを1回押ししてください。

！ご注意 ※長押しすると別の機能が働いたり電源がOFFになりますのでご注意ください。

④電話をかける

①電話をかけるには、携帯電話機側で発信操作をおこなってください。

！ご注意 ※携帯電話機によっては、ヘッドセットから音声聞こえるまでに数秒かかる場合があります。
 ※携帯電話機によっては発信後、本製品のメインボタンを短く2回押す、または音量ダウンボタン(−)を約1秒間押し続け、音声通話を電話機からヘッドセットに切り替える必要があります。スムーズに切り替わらない場合は、電話機の操作で切り替えてください。操作方法については電話機の取扱説明書をご覧ください。

②通話を終了するには、メインボタンを1回押ししてください。

！ご注意 ※長押しすると別の機能が働いたり電源がOFFになりますのでご注意ください。

⑤音量調整

音量アップボタン (+)、音量ダウンボタン (−) を小刻みに押し調整してください。

！ご注意 ※長押しすると別の機能が働く場合がありますのでご注意ください。

⑥マイクミュート(消音)

通話中に、音量アップボタン (+) を約1秒間押し続けると、マイクミュート機能が働き、通話相手にこちらの音声が聞こえません。再度、音量アップボタン (+) を約1秒間押し続けると、マイクミュート機能が解除されます。

！ご注意 ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

⑦音声通話の切り替え

本製品で通話中に、本製品のメインボタンを短く2回押す、または音量ダウンボタン (−) を約1秒間押し続けると、電話機での音声通話に切り替わります。再度、同じ操作をおこなうと、ヘッドセットでの通話に戻ります。

！ご注意 ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

⑧リダイヤル

携帯電話機が待ち受け状態で、メインボタンを短く2回押すと、携帯電話機から最後に発信した番号に発信します。

！ご注意 ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

⑨着信拒否

着信中に、メインボタンを約2秒間押し続けると、着信拒否することができます。

！ご注意 ※着信拒否時の状態は、携帯電話機の機種や設定により異なります。
 例：着信を遮断する
 接続できない旨のアナウンスが流れる
 留守番電話サービスに接続するなど
 詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
 ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

⑩バッテリーLow警告

内蔵バッテリーの電圧が要充電レベルまで低下すると、表示ランプが赤に点滅します。警告が出た場合は必ず充電をおこなってください。

操作/表示ランプ一覧

| 状態 | ボタン操作 | 表示ランプ | 備考 |
|------------------|-------------------------------|-------------------|-------------|
| 電源ON | メインボタン《約3秒間》 | 青が3回点滅後、待ち受け状態に移行 | ビーブ音有 |
| 電源OFF | メインボタン《約3秒間》 | 赤が2回点滅後、電源OFF | ビーブ音有 |
| ペアリングモード | メインボタン《電源OFF状態から約7秒間》 | 青と赤が交互点滅《約2分間》 | ビーブ音有 |
| 待ち受け状態《電話機と接続時》 | — | 約3秒間隔で青が2回点滅 | — |
| 待ち受け状態《電話機と未接続時》 | — | 約3秒間隔で青点滅 | — |
| 着信時 | — | 約5秒間隔で青と赤が2回点滅 | メインボタンで受話 |
| 通話中 | — | 約5秒間隔で青が2回点滅 | メインボタンで終話 |
| マイクミュート | 音量アップボタン(+)《約1秒間》 | — | — |
| 音声切り替え | メインボタンを短く2回/音量ダウンボタン(−)《約1秒間》 | — | — |
| リダイヤル | メインボタンを短く2回 | — | — |
| 着信拒否 | メインボタン《約2秒間》 | — | — |
| バッテリーLow | — | 赤が点滅 | 基準電圧以下電源OFF |
| オートパワーOFF | — | 電話機と未接続状態→約10分後 | 電源OFF |
| 充電中 | — | 赤点灯 | — |
| 充電完了 | — | 青点灯 | — |

製品仕様

■ヘッドセット部仕様

| | |
|-------------|-----------------------------|
| 型式名 | HF012 |
| 通信方式 | Bluetooth Version 3.0 |
| 最大通信距離 | 見通し距離約10m(Class2) |
| 対応プロファイル | ハンズフリー(HFP)、ヘッドセット(HSP) |
| ペアリング | 最大ペアリング登録台数4台 |
| 動作周波数 | 2.40GHz~2.48GHz |
| パスキー（認証コード） | 0000（ゼロ4つ） |
| 内蔵バッテリー | リチウムイオンポリマー電池 |
| 充電時間 | 約2時間 |
| 連続通話時間 | 最大約4時間《電圧状況など条件によって変わります》 |
| 待ち受け時間 | 最大約120時間《電圧状況など条件によって変わります》 |
| サイズ | W17.5×H46×D31mm |
| 重量 | 約9g |

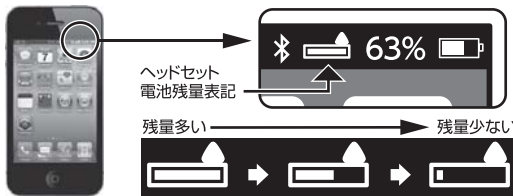
■DC充電器仕様

| | |
|--------|----------------|
| 入力定格 | DC12V/24V |
| 出力定格 | 5V 最大150mA |
| 使用ヒューズ | φ6.3mm×30mm 1A |
| サイズ | W38×H90×D30mm |
| 重量 | 約30g |

■USBケーブル仕様

| | |
|-------|--------------------|
| USB端子 | USB Aコネクタ/microUSB |
| ケーブル長 | 約30cm |
| 重量 | 約15g |

iPhoneでヘッドセット電池残量の確認ができます。
 (iOS 3.1.3以上に対応)



tama 多摩電子工業株式会社

本社 〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-18
 新機種適合問い合わせURL <http://www.tamadenco.co.jp>
 お客様商品問い合わせTEL 044-543-8884
 受付時間 AM10:00~PM6:00 (土・日・祝を除く)